



大 和 元 氣 坊
(阜 曲)

至聖廟内橋星門の北に於ける石坊であつて
 上に太和元氣の四字を鐫る。明の嘉靖二十三
 年山東巡撫曾銑の建てしもの、其北に見ゆる
 は至聖廟坊と云ひ、其東に德侔天地西に道貫
 古今の坊がある。この邊檜柏廟庭に影を織り
 人聲稀に神さびたるあたり、神韻漂渺の趣に
 富む。

(一九二九撮影) (印畫の複製を禁ず)